

<< テーブルオフィシャル'sマニュアル >>

茨城県U12カテゴリー部会
2019.5.18 (改訂版)

※ゲームの開始と終了時に立ち上がってあいさつする必要はありません。

●アシスタントスコアラー

【個人ファウルをコールするアシスタントスコアラー】(スコアラーの隣に座る人)

1. スコアラーに協力し、ファウルがおこるたびに、そのファウルが選手の何回目のファウルかをしめします。
2. 次にチームファウルの数をしめします。
3. メンバー登録の時には、立ち上がり、大きな声で番号をスコアラーに伝えます。

4. 注意点

①個人ファウルとチームファウルは、審判がプレイヤーにボールを手渡す前にしめします。

②4つめのファウルがあった時は、回数を4にし、そのあとボールがライブになってから、赤い筒(ツ)をかぶせます。(スローインをするプレイヤーにボールがあたえられたとき)

③スコアラーに代わって矢印をあつかうことができます。

★4ファウルをコールする前に、ゲームが再開されたときは、次に審判が笛を吹いてゲームを止めるまで、コールをしてはいけません。
★4ファウルのコールをする前にゲームが再開されたときも、回数を4にし、赤い筒をかぶせません。

5. その他

●スコアラーに協力し、得点をしたプレイヤーの番号、ファウルをしたプレイヤーの番号をよく見て教えてあげます。

●ベンチからの「タイムアウト」「交代」などの請求(せいきゅう)があることに気をつけておいて、請求があったらすみやかにスコアラーに知らせます。

【個人ファウルをコールしないアシスタントスコアラー】(24秒計の隣に座る人)

1. スコアラーに協力し、ファウルがおこるたびに、そのファウルが選手の何回目のファウルかをしめします。
2. メンバー登録の時には、立ち上がり、大きな声で番号をスコアラーに伝えます。
3. その他

●チームファウルの回数を常に確認しておき、4ファウルになったら、すみやかにスコアラーに伝えます。

●24秒タイマーに協力し、24秒のリセットと24秒の継続を確認します。
●24秒タイマーがまちがって24秒計をリセットしてしまったときのために、24秒計が何秒残っているか見てあげます。
●リバウンドのボールをコントロールしたチームがどちらかを見て、24秒か14秒かをショットクロックオペレーターと一緒に確認しましょう。(「24秒」「14秒」と声をかける)

●ベンチからの「タイムアウト」「交代」などの請求(せいきゅう)があることに気をつけておいて、請求があったらすみやかにスコアラーに知らせます。